

高井戸図書館だより

たかいど ものがたり

2014年 8月



【もくじ】

今月の展示「この百年の外交と武力紛争」……p2・3

今月の映画会……p4・5

図書館を活用しよう第50回「予約したときの受取館、連絡方法を設定する」…p6

来月のイベント情報……p7

今月のカレンダー……p8

今月の展示：この百年の外交と武力紛争

展示期間 8月5日(火)～8月31日(日)

ちょうど百年前、1914年は第一次世界大戦の始まった年です。

日本が本格的に国際舞台に出ることになったこの時代からの世界の百年を外交と武力紛争という2つの政治的側面から振り返ります。

『図解雑学

クラウゼヴィッツの戦争論』

川村 康之／著
ナツメ社

クラウゼヴィッツの「戦争論」はナポレオン時代(ちょうど200年前)の体験をきっかけとして戦略や戦術をテーマに戦争を分析して「普遍的なもの」を追求した。これを図解などでわかりやすく解説している。

『外交(上)、(下)』

ヘンリー・A・キッシンジャー／著
日本経済新聞社

キッシンジャー元国務長官の政治学者としての著作。しかし、米国外交政策を記したのではなく、世界、特に欧米の外交史を第一次世界大戦直前からベルリンの壁崩壊までを考察したもの。大著だが読みごたえがある。

『花々と星々と』

『ある歴史の娘』
犬養 道子／著
中央公論社

著者は犬養毅の孫娘であり、五・一五事件の現場に遭遇した家族の一人でもある。彼女の幼年から青春期は昭和の激動の流れそのもので、5歳から23歳までを語るこの2冊は、当時の日本の政治と外交と軍の裏面史そのものであったと言える。

『「八月の砲声」を聞いた日本人』

奈良岡 聡智／著
千倉書房

オーストリアとセルビアのトルコ領ボスニアの領有権紛争を機に始まる第一次世界大戦は、日本ではドイツの植民地である中国方面での関係しか一般に知られていない。しかし、明治から多数の日本人がドイツに留学や駐在をしていたため、大戦中は約100人が敵国人として抑留されたという。この書は、かの戦争で抑留されたことすら忘れ去られていた日本人たちの記録である。

『世界紛争地図』

「世界情勢」探究会／著
角川 SS コミュニケーションズ

第二次世界大戦の終結は列強の帝国主義・植民地主義的支配の終焉をもたらしたが、そこから各地で武力紛争が頻発するようになった。本書は現在も続いているそれらを世界のエリア別に、その歴史的、人種・民族的、宗教的、政治的な原因を説明しつつ、易しく詳しく解説している。

『マキアヴェッリ語録』

マキアヴェッリ／著
塩野七生／訳・著
新潮社

外交と政治と軍事についてマキアヴェッリの「君主論」と「戦術論」は古典と言える。彼の著作を抜粋したこの「語録」は手軽にエッセンスを知ることができる。その思想は現代の政治・外交・軍事・国際情勢について考えるのに非常に役立つだろう。

『インテリジェンス武器なき戦争』

手嶋 龍一、佐藤 優／著
幻冬舎

現代日本の「インテリジェンス」の専門家双璧による対談である。「インテリジェンス」とは「諜報」「スパイ」ではなく、「公式に出ている様々な情報を丹念に拾い上げ突き合わせて分析することで公式には言及されていない秘密情報を導き出す」という作業である。国際政治と外交における「インテリジェンス」とはいかなるものか、その入門書。

8月映画会のお知らせ

※一般・子ども映画会ともに、2階ホールにて上映します
※予約の必要はありません。当日図書館2階ホールへお越しください
※開場は開演の30分前からです。

8/16(土)14:00～

一般『そして誰もいなくなった』

1945年 アメリカ 98分

監督・脚本／ルネ・クレール 脚本／ダドリー・ニコルズ 原作／アガサ・クリスティ
出演／パリー・フィッツジェラルド、ウォルター・ヒューストン、ルイス・ハイワード、
ローランド・ヤング

イギリスの孤島・インディアン島に、年齢も職業も異なる10人の男女が招かれた。招待状の差出人は姿を現さず、迎えの船が来るまでの数日間、彼らは島から出られなくなってしまった。不安なまま迎えた夕食の時間、召し使いがかけたレコードから、彼らのそれぞれが過去に犯した罪を告発する声が鳴り響く。

酒を飲んで喉を詰まらせた男が死んだのを皮切りに、10人のインディアンが一人ずつ減っていく童謡の歌詞どおりに人が死んでいく。そして、人が死ぬたびにホールに置いてある10体のインディアン人形が壊されていく。この童謡の歌詞は、「そして誰もいなくなった」で終わるのだが…。

「ミステリーの女王」と呼ばれたアガサ・クリスティの同名小説が原作。舞台や映画、テレビドラマとして何度も上演されている中で、最初に映画化された作品。結末は原作と異なるが、アガサ・クリスティ自身が手がけた戯曲版の結末を採用している。



8/23(土)14:00～

子ども『ふしぎの国のアリス』

1951年 アメリカ 75分

製作／ウォルト・ディズニー 原作／ルイス・キャロル

ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』を原作としたアニメーション映画。ある夏の日、お姉さんと一緒に川辺で本を読んでいたアリスの目の前を、チョッキを着て懐中時計を持った白うさぎがあわてて走っていく。追いかけたアリスは、白うさぎと一緒に穴に落ちてしまう。そこは、おかしなことばかり起こるふしぎの国の入り口だった。



8/30(土)14:00～

一般『地獄門』

1953年 日本 89分

監督／衣笠貞之助 原作／菊池寛
出演／長谷川一夫、京マチ子、山形勲

平清盛が厳島詣で留守にした隙を狙って起こった反乱から上皇とその妹を逃がすため、平康忠は身代わりの女・袈裟（京マチ子）を使って敵を欺いた。袈裟の車を護衛する遠藤盛遠（長谷川一夫）は、袈裟の美しさに心を奪われる。しかし、袈裟は夫がある身であった。

平安末期から鎌倉初期にかけて実在した真言宗の僧で、『平家物語』や芥川龍之介の『袈裟と盛遠』など数多くの文学作品に登場する文覚（俗名：遠藤盛遠）を題材とした菊池寛の小説『袈裟の良人』が原作。アカデミー特別賞やカンヌ映画祭グランプリを獲得している。

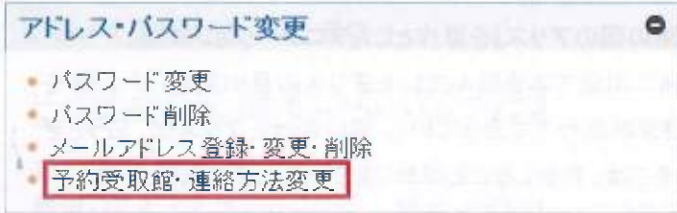


図書館を活用しよう

第 50 回 (最終回) 「予約したときの受取館、連絡方法を設定する」

予約した本を受け取りに行ったら、いつもと違う館に届いてしまっていたというような経験はありませんか？ インターネットから予約をするときに、よく利用する図書館と連絡方法を最初に表示するよう設定することができます。

まず、マイライブラリの「アドレス・パスワード変更」欄の「予約受取館・連絡方法変更」をクリックします。



受取希望館と連絡方法を選択する画面になります。

A screenshot of the reservation settings page. At the top, there is a dropdown menu for "受取希望館" (Desired pickup library) with "高井戸" (Takayama) selected, marked with a circled 1. To the right is a button "受取希望館の変更" (Change desired pickup library), marked with a circled 2. Below this, the "現在の設定:" (Current settings) section shows a table with columns "連絡方法" (Contact method) and "連絡先" (Contact information). Under "連絡方法", there are three options: "電話1 連絡" (Phone 1 contact), "メール" (Email), and "連絡不要" (No contact). The "連絡不要" option is selected with a radio button, marked with a circled 3. At the bottom right, there is a button "連絡方法の変更" (Change contact method), marked with a circled 4.

受取希望館の設定

①受取希望館を選択します。 ②「受取希望館の変更」ボタンをクリックします。

連絡方法の設定

③ご希望の連絡方法を選択します。 ④「連絡方法の変更」ボタンをクリックします。

以上で設定完了です。ただし、図書館にある検索機から予約する場合は、その機械が設置されている図書館が、受取館として最初に表示されます。お気をつけください。

高井戸図書館 来月(9月)のお知らせ

これからも高井戸図書館では様々なイベントを予定しています。みなさまぜひご参加ください。

◆9月20日(土)14:00~15:30

人気絵本作家・三浦太郎さんを囲んで!

シンプルで、温かくて、楽しい!世界中の子どもたちに愛されている絵本作家・三浦太郎さんをお招きして、お話を伺います。

講師:三浦 太郎さん

申込:8月11日(月)よりカウンターまたは☎にて(先着 50人)

◆9月21日(日)11:00~11:45

フレママ・フレパパ応援 わらべうた講座

井の頭保育園で約20年勤務された子どもと遊ぶことのプロである鈴木先生が、わらべうたを中心とした遊び方をめいっばい伝授していただきます。

講師:鈴木 愛子先生

申込:8月16日(土)よりカウンターまたは☎にて(先着 30組)

◆9月28日(日)14:00~15:30

やなせたかしの詩を楽しむ

ジュニアポエムシリーズで人気の詩人・林佐知子さんが、アンパンマンの作者として有名で、詩人でもあるやなせたかしさんの詩をひも解きます。

講師:林 佐知子先生

申込:8月22日(金)よりカウンターまたは☎にて(先着 30人)

8月も高井戸中学校の図書室が開放されます

8月18日(月)~20日(水)、25日(月)、26日(火)の10:00~16:00

上記の日程で、高井戸図書館の2階の高井戸中学校図書室へつながる扉を開放します。8月19日(火)10:30からは、今話題のビブリオバトル(知的書評合戦)も開催されます。ぜひお越しください。



高井戸図書館イベントカレンダー 8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2  親子英語
3	4 休館日	5	6  	7	8	9
10	11	12	13  	14	15	16  一般映画
17	18	19	20  	21 休館日	22	23 子ども映画
24	25	26	27  	28	29	30  一般映画
31	よむよむラリー最終日(7/19~8/31)					

開館時間 月曜～土曜…午前9時～午後8時、日曜・祝日…午前9時～午後5時

休館日 第1月曜日・第3木曜日(祝日と重なったときは翌日が休館です)

赤い日付:午後5時閉館

 赤ちゃんおはなし会 11:00～11:30  おはなし会 15:30～16:00

2F 臨時閲覧席 9:00～17:00 9:00～20:00 13:00～20:00

イベント 8/2(土) 英語と子育て講座 12 えいごであそぼ! 親子であそぼ!

①年少グループ(1～3歳)10:00～10:30 **満員御礼**

②年中グループ(4～6歳)11:00～11:30

高井戸図書館2階多目的ホールで開催します。お申し込み・お問い合わせは、カウンターまたは☎でお願いいたします。

映画…お申し込み不要。詳細はP4～5をご覧ください。

たかいどものがたり 第193号 2014年8月1日発行

杉並区立高井戸図書館 TEL 03-3290-3456

〒168-0072 杉並区高井戸東1-28-1

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m/>(携帯版)